



★ 実践・集中・感動

すずらん

令和4年12月23日発行

学校だより 第9号

仙台市立住吉台中学校

校長 大沼良介

【住所】仙台市泉区住吉台西4-1-2

【電話】022-376-5138

佐藤淳一先生による防災教育講話～逆境を超えていく力を～

11月25日(金)に、佐藤淳一先生をお招きし、防災教育講話を行いました。講師の佐藤淳一先生は、震災当時に石巻市立雄勝中学校に校長として勤務されていました。卒業式の約2時間後、激しい揺れに見舞われ、3階建て校舎は屋上まで津波をかぶり、体育館は土台ごと押し流され、廃墟と化しました。帰宅していた生徒77人は奇跡的に全員無事でしたが、家族を亡くしたり、家を失ったりした生徒がいました。



淳一先生は、「学校教育に何ができるのか」、無力感にさいなまれながら、生徒たちが身を寄せる避難所を回り、高校の校舎の一部を間借りし、1カ月余り後の学校再開へ奔走したそうです。また、「絶対に誇りと自信を取り戻す」との一心で、廃タイヤにビニールテープを巻いた「復興輪太鼓」を作り、東京駅構内などで演奏を行いました。この演奏をきっかけに、ドイツから招待を受け、復興への願いを込めた演奏を行い、現地で賞賛されました。「復興輪太鼓」は地域の人々を勇気付けただけでなく、雄勝中生が「被災したかわいそうな生徒」から「人々に感謝を伝え勇気付ける存在」へと変わっていった様子が、熱く語られました。講演の最後に、淳一先生から、「今の『日常』は当たり前ではない、逆境を超えていく力を、今から蓄えてほしい、君たちならできる」というお言葉をいただきました。

1・2年生の生徒は、小学校の時に、淳一先生の講話を聞いていますが、中学生となった今、改めて話を聞いて、新たな発見や学びを得ることができたようです。初めて話を聞いた3年生は、真剣な眼差しで話に聞き入り、様々なことを感じたようでした。



・5年生の頃、初めて淳一先生の話をお聞きして、その頃は、辛いことばかりだったんだな、など感じていました。しかし、中学生になり、見方が変わると、もちろん辛いこともたくさんある、でも、辛いことばかりではなく、それを乗り越え、どう行動するかなど、いろいろなことが頭をよぎりました。5年生の頃は、生徒の気持ちだけを考えていましたが、淳一先生の気持ちになって考えると、淳一先生の優しさや、生徒を思う気持ちが強く伝わりました。(1年生)

・雄勝中の卒業式が終わって少ししたら、地震が起こり何もかもなくなった。2年前よりもすごく言葉が重く感じました。今の私達と同じ年代の人達が家族を失う辛さ、明日への不安、想像しても分からないくらい辛く大変だったと思います。絶望から立ち上がる姿を見て、自分の人生に何か取り入れられるかと、話を聞いて考えました。震災の記憶は残ってはいないですが、周りの人の気持ち、考えを、私達がこれから伝えていけたらいいと思いました。(2年生)



・自分は、三歳の頃のことであまり覚えていませんが、今日の話、自分自身に置き換えて話を聞いたところ、雄勝中学校の生徒や職員の皆さんは、たくましさで溢れているなと思いました。もし私がそのような状況であつたら、今日聞いたように、強い精神とたくましさではとてもいられないと思います。たくましさとともに、もの凄い行動力があるなと思いました。自分が家も家族も失ったときに『みんなで太鼓をやらないか。』なんて言われても、絶対にや気にならないと思うし、一人閉じ込めちゃうと思います。その中でも、みんなで『やろう!』ってなれたのは、とても勇気が必要だと思います。

他にも、佐藤淳一先生からの『伝えたい!!』という思いがとても伝わってきて、思わず涙が出て来ることがたくさんありました。今日の話からたくさんのことを学び、それとともに、『たくましく、生きよう!』と思いました。(3年生)

今年度も地域の専門家の先生による特別授業を実施しました

今年度も、地域にいらっしゃる各分野の専門家の先生をお招きし、特別授業をお願いしました。仲川先生には、全学年の国語で毛筆を、七戸先生には、3年生の音楽の時間にクラシックギターを、継枝先生には、1、2年生の体育の授業で柔道の御指導いただきました。

毛筆の授業では、行書の筆使いや字形、筆脈に気をつけながら、二字のバランスを考えて書く方法などを御指導いただきました。生徒たちは学んだことを生かして、1年生は「月光」、2年生は「自然」、3年生「青雲」という題字で作品を書き上げました。ギターの授業では、ギターの仕組みや構え方などの基本から学び、最後には「少年時代」を演奏するまで上達しました。柔道の授業では、礼儀作法に始まり、準備体操や、一つ一つの技を丁寧に御指導いただきました。柔道の基本である前回り受け身は、最初は怖がっている生徒もいましたが、最後には体重移動の感覚を身に付け、しっかりと腕で床を叩くことができていました。

どの先生方も長年にわたり御指導をいただいていることから、住中生を良く理解しており、それぞれの成長に合わせて、とても分かりやすく御指導をいただいております。住中の特色ある教育活動として、これからも続けていきたいと考えています。



住吉台学校運営協議会「中学生は地域を支える頼もしい存在」

11月28日（月）に、第4回住吉台学校運営協議会が開催されました。最初に小中学校から、いじめに関する実態調査報告があり、続いて住吉台地区の防災体制について熟議が行われました。中学校からは10月16日（日）に実施した、地域合同防災訓練についての報告を行い、その中で、各町内会と中学生が連携し実施した、安否確認訓練が大きな話題となりました。協議会委員からは、「昼間に大人が仕事でいないため、中学生は重要な戦力である」、「地域は高齢化が進み、75歳以上の方が600名以上いる。今後ますます、中学生の力が必要になる」、などの発言もあり、地域を支える頼もしい存在として、中学生に大きな期待が寄せられていると感じました。

今後も住中生が、地域の中で様々な活動を行い、地域の活性化のために力を尽くすとともに、災害時には、助け合いにつなげていける取り組みを進めて行きたいと思います。



1・2月の主な予定



【1月の主な学校行事】

- 6日（金）3年生登校日
- 8日（日）**仙台市はたちの集い**
- 9日（祝・月）**成人の日**
- 10日（火）全校実力考査 全校集会
- 11日（水）私立高校推薦入試 3年生午前授業
- 16日（月）仙台高専推薦入試
- 17日（火）かるた大会
薬物乱用防止教室（2学年）
- 18日（水）**新入生説明会（5・6校時）**
- 20日（金）職員会議（部活なし）
- 23日（月）～25日（水）（部活なし）
- 31日（火）私立入試（A日程）
3年生午前授業



【2月の主な学校行事】

- 2日（木）私立入試（B日程）3年午前授業
- 6日（月）職員会議（部活なし）
- 8日（水）～14日（火）（部活なし）
- 9日（木）PTA運営委員会③
- 11日（祝・土）**建国記念の日**
- 12日（日）**仙台高専一般入試**
- 13日（月）2学期期末考査（給食なし）
学校運営協議会⑤
- 14日（火）2学期期末考査 民生委員懇談会
- 16日（木）生徒会専門員委員会
- 17日（金）生徒会中央委員会 住小授業参観
- 20日（月）小中連携会議（部活なし）
- 22日（水）職員会議（部活なし）
- 23日（祝・木）**天皇誕生日**
- 24日（金）学年会議（部活なし）
- 27日（月）**学年保護者会・学級懇談会（3学年）**